

部会視察見学会報告

京都商工会議所では、大阪・関西万博の成果を京都経済の成長につなげるため、多くの会員事業所の方々にご参加いただけるよう部会で視察見学会を実施しています。今回は6月初旬までに実施した部会の様子をご紹介します。

小売商業部会

①日程：5月7日(水) 参加者数：76名 内容：日本館見学等
②日程：6月9日(月) 参加者数：76名 内容：日本館見学等



小売商業部会
大垣 守弘部会長(株式会社大垣書店 代表取締役会長)
小売商業部会ではできる限り多くの部会員の方に万博会場を訪れていただく機会を設けるため、2回の部会見学会を実施しました。合計で約160名の方にご参加をいただき、参加者の方からも好評の声をいただきました。私も日本館を視察しましたが、「いのちの循環」について学びを深めることができ、大変良い機会となりました。



大垣部会長(左から2人目)

観光・運輸部会

日程：4月23日(水)
人数：110名
内容：EXPO KYOTO MEETING、「未来の都市」パビリオン見学等



EXPO KYOTO MEETING

繊維・染織部会

日程：5月13日(火)
人数：78名
内容：日本館見学等



韓国ナショナルデーパレード

食品・名産部会

日程：5月30日(金)
人数：77名
内容：「PASONA NATUREVERSE」パビリオン見学、高原レストラン水空(昼食交流会)等



高原レストラン水空

建設産業部会

日程：6月3日(火)
人数：73名
内容：「未来の都市」パビリオン見学等



未来の都市パビリオン

入場チケットについて

一日券(大人7,500円/枚(税込))のほか、割安な平日券(大人6,000円/枚(税込))や夜間券(大人3,700円/枚(税込))も発売中!夜間券はこれまでよりも1時間早い16時から入場できる「トワイライトキャンペーン」も開催中です!

※京都支援協議会ホームページでの購入申込受付は終了いたしました。



チケットの購入はこちら

パビリオン・イベント、混雑予想、当日券販売情報等も博覧会協会ホームページから確認できます



「大阪・関西万博」
京都支援協議会
サイトはこちら

京都から万博を盛り上げよう!

2025年大阪・関西万博

会期 2025年4月13日～10月13日



万博に出展する京都企業をご紹介します!

たくさんの会員企業が協賛等さまざまな形で関わっている今回の大阪・関西万博。その一例をご紹介します。会場を訪れた際にはぜひご体験ください。

株式会社バイオーム (下京区) 「京都・知恵アントレ賞」受賞企業(2022年度)

📍シグネチャーパビリオン「いのちめぐる冒険」(河森正治プロデューサー)

生物多様性の価値を社会に浸透させることを目指し、2017年5月に設立された京都大学発のスタートアップ企業。いきものコレクションアプリ「Biome(バイオーム)」のユーザーが投稿した生物の写真を使用し、生物の特徴・形態を体系的に理解するフィールドワーカーたちの観察眼や脳内を表現。
※当該展示エリア(「生物多様性超シナプス」)は予約なしで観覧可能



同じ分類のいきものは一本の線でつながれる



パビリオン外観。ランダムに積み上げられた構造体の特徴



すべての線は、床面の生物分類図から伸びる

万博期間中に「Biome」を使用したイベントも開催。
いきもの見分け方を楽しく学びながら、
多様な生物データを収集。



代表取締役 藤木 庄五郎さん

生き物に詳しい人の脳内世界を表現したいと考え、全体を構成しました。壁と天井のグラフィックでは、身近な環境で見られる、よく似た生き物の見分け方がわかるようになっています。ぜひ、見たことのある生き物を探してみてください!

イベント・アプリ「Biome」の詳細はこちら



パビリオンの詳細はこちら



ほかにも見られる!

万博に出展する京都企業をご紹介します!

エースジャパン株式会社 (相楽郡精華町)

📍リングサイドマーケットプレイス等

山林に取り残された枝、葉、樹皮を材料にしたオリジナルベンチを2000台設置

大阪・関西万博の共創プログラム「Co-Design Challenge」に参画し、独自の技術を用いて、オリジナルベンチを開発・製造。万博開幕以来、多数の来場者にご利用いただいている。



万博会場に設置されているオリジナルベンチ

株式会社川島織物セルコン (左京区)

📍EXPOナショナルデーホール等

賓客の接遇施設である迎賓館にタペストリーを協賛。会場内の多数の施設・パビリオンに装飾を納入

1889年のパリ万博以来、シカゴ、セントルイス等数々の万博にも出品。今回の万博でも、織の極みを目指す姿勢を継承し、会場内の20を超える施設にファブリックや床材を納入している。



EXPOナショナルデーホール(空間装飾) 撮影:千葉顕弥